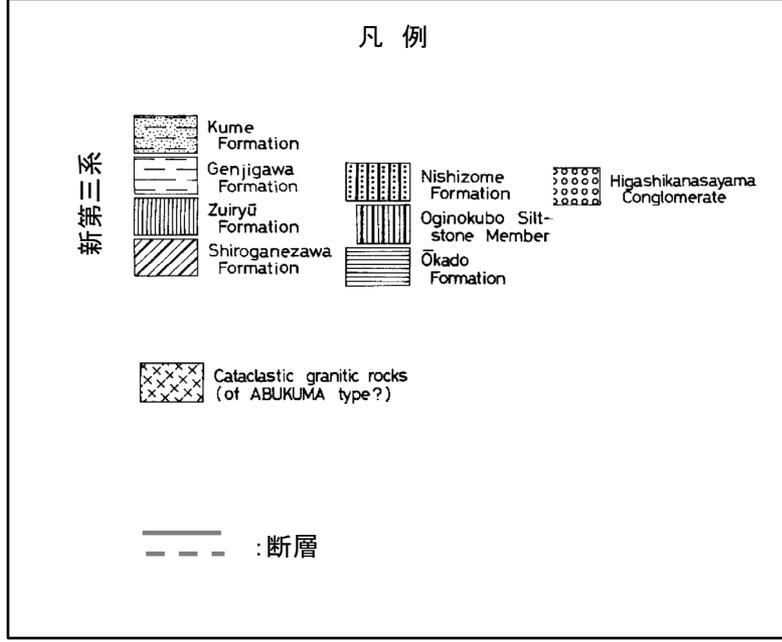
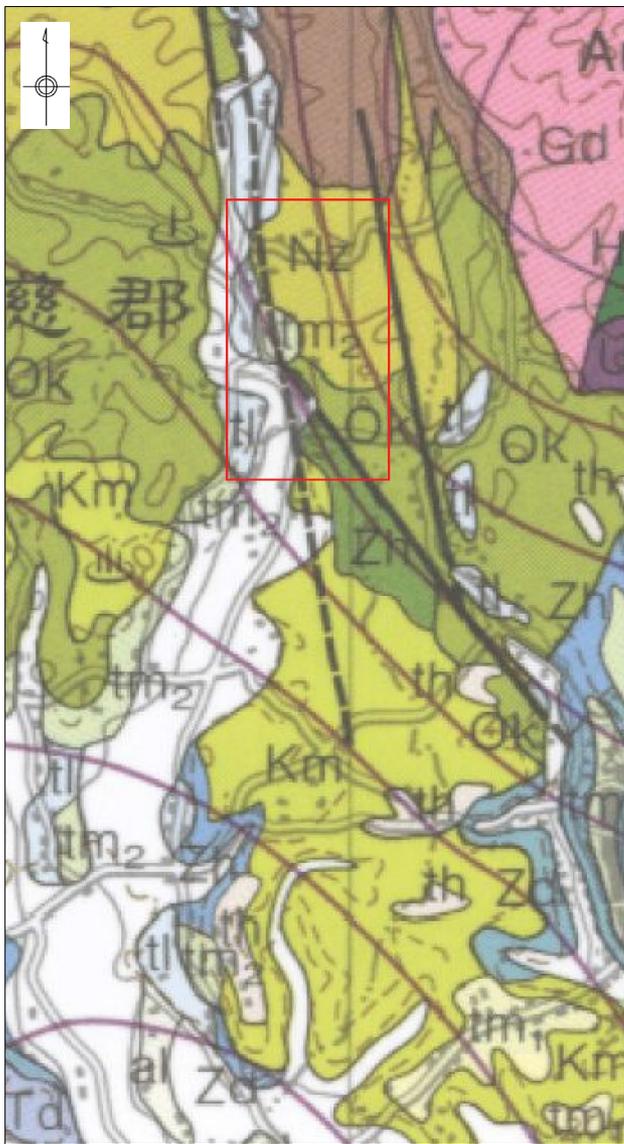


5. 補足図面集
大槻(1975) (西染町～芦間町)

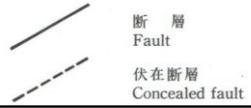


20万分の1地質図幅「水戸」(第2版)(2001) (西染町～芦間町)

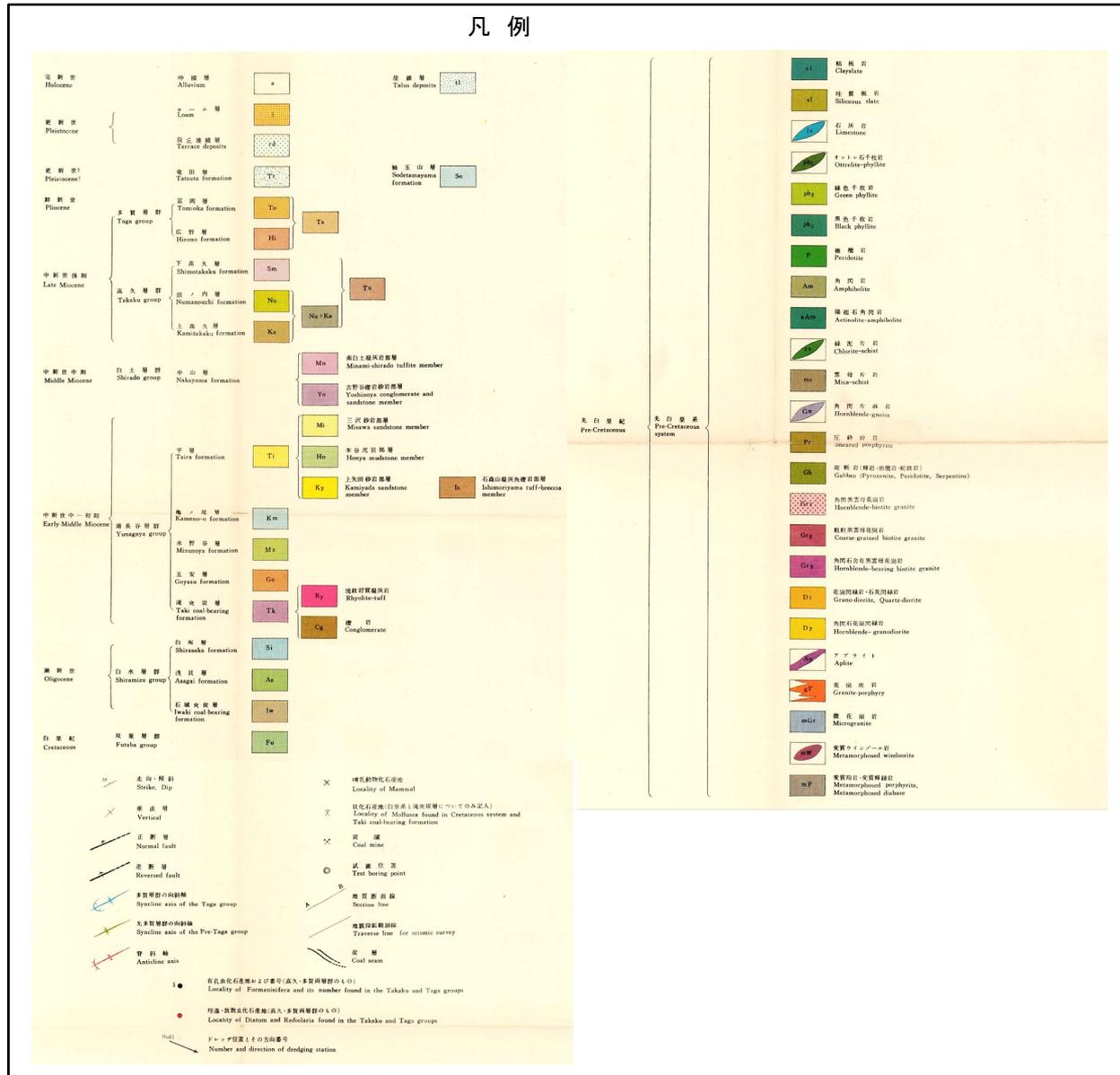
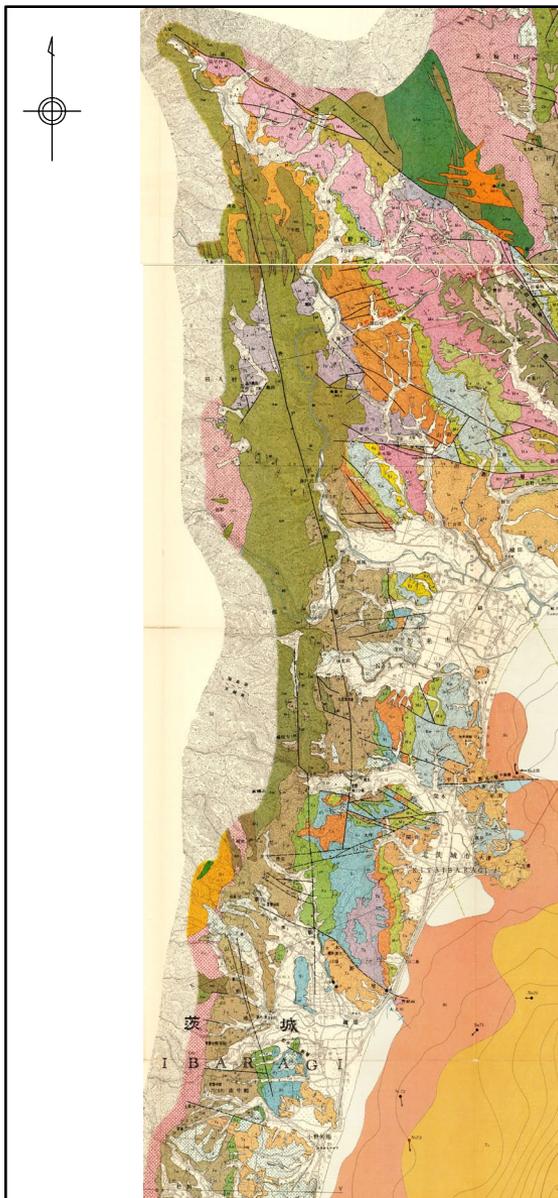


凡例

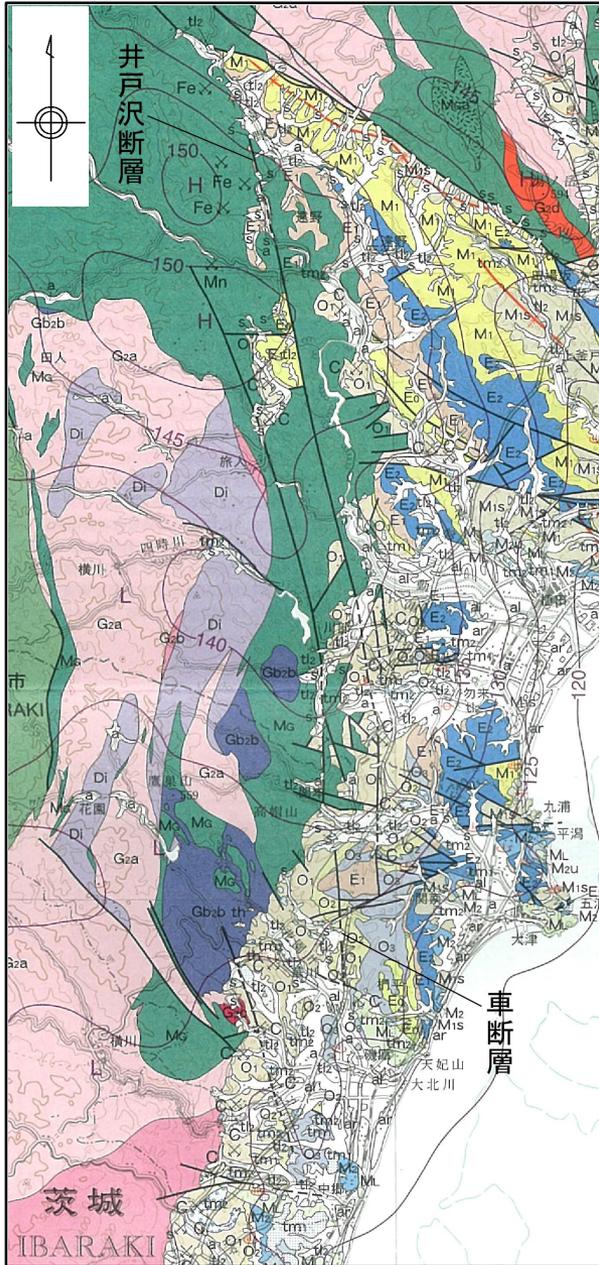
第四紀 Quaternary	完新世 Holocene	沖積層 Alluvium	谷底平野及び海浜堆積物 Valley bottom and beach deposits	a	礫、砂及び泥 Gravel, sand and mud	
			自然堤防堆積物 Natural levee deposits	al	砂 Sand	
	後期更新世 Late Pleistocene	後I	低位段丘堆積物 Lower terrace deposits		tl	礫、砂及び泥 Gravel, sand and mud
		Q3	中段段丘堆積物 Middle terrace deposits	常総層及びその相当層 Joso Formation and its equivalents 木下層、見和層及びその相当層 Kioroshi and Miwa Formations, and their equivalents	tm ₂	砂、礫及び泥 Sand, gravel and mud
中期更新世 Middle Pleistocene		高位段丘堆積物 Higher terrace deposits		th	礫、砂及び泥 Gravel, sand and mud	
新第三紀 Neogene	後期新第三紀 Late Pliocene	N3b	久米層及びその相当層 Kume Formation and its equivalents	Km	砂質泥岩及び砂岩 Sandy mudstone and sandstone	
			瑞龍層、源氏川層及びその相当層 Zuiryū and Genjigawa Formation, and their equivalents	Zd	珪藻質泥岩 Diatomaceous mudstone	
	中期中新世 Middle Miocene		大門層 Okado Formation	Zh	硬質泥岩 Hard mudstone	
		西染層 Nishizome Formation	Ok	砂岩泥岩互層及び泥岩 Interbedded sandstone and mudstone, and mudstone		
		東金砂礫岩 Higashi-Kanasagō Conglomerate	Nz	アルコース砂岩 Arkose sandstone		
			Hg	礫岩 Conglomerate		
前期白亜紀 Early Cretaceous		阿武隈花崗岩類 Abukuma Granitic Rocks	Gd	角閃石黒雲母花崗閃緑岩 Hornblende-biotite granodiorite		
石炭紀～二疊紀 Carboniferous to Permian		日立古生層 (日立変成岩類) (変成作用の時期は白亜紀) Hitachi Paleozoic Formations (Hitachi Metamorphic Rocks) (Age of metamorphism is Cretaceous)	変成岩 Metamorphic rocks	Ha	角閃岩 Amphibolite	
時代未詳 Age unknown		超塩基性岩 Ultramafic rocks		U	蛇紋岩及び滑石-マグネサイト岩 Serpentinite and talc-magnesite rock	



5万分の1日本炭田図 常磐炭田地質図(1957)



5. 補足図面集
20万分の1地質図幅「白河」(2007)

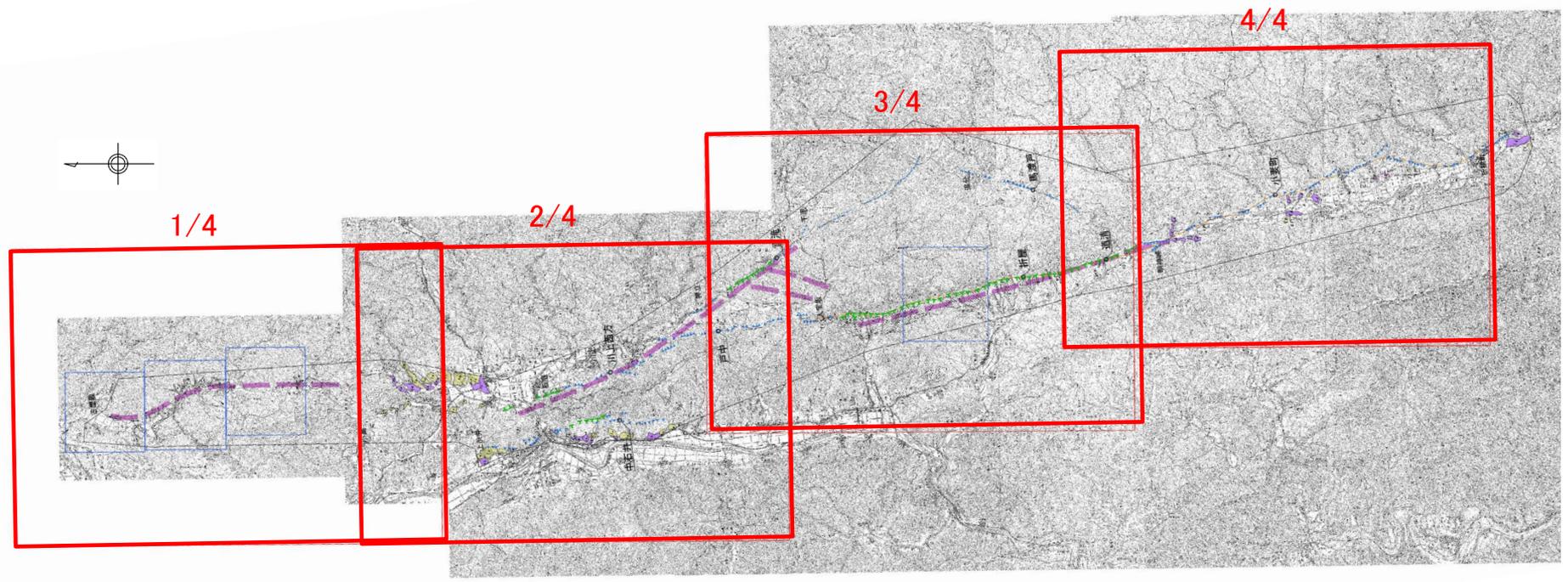


凡例

- | | | |
|--------------|--|----------------|
| <p>第四紀</p> | <p>a: 後背湿地及び谷床堆積物
al: 自然堤防堆積物
ar: 浜堤堆積物
s: 緩斜面及び扇状地堆積物
tl2: 低位2段丘堆積物
tl1: 低位1段丘堆積物
tm2: 中位2段丘堆積物
tm1: 中位1段丘堆積物
th: 高位段丘堆積物</p> | |
| <p>新第三紀</p> | <p>■ P1m: 照島層, 四倉層主部
■ ML: 多賀層群中-上部
■ M2u: 多賀層群下部
■ M2: 多賀層群最下部
■ M1s: 高久層群
■ M1: 白土層群
■ E2: 水野谷層, 亀ノ尾層, 本谷層
■ E1: 五安層
■ E0: 櫛平層</p> | <p>湯長谷層群</p> |
| <p>古第三紀</p> | <p>■ O3: 白坂層
■ O2: 浅貝層
■ O1: 石城層</p> | <p>白水層群</p> |
| <p>前期白亜紀</p> | <p>■ G2a: 花崗岩～花崗閃緑岩
■ G2b: 花崗岩～花崗閃緑岩
■ G2c: 花崗岩～花崗閃緑岩
■ G2d: 花崗閃緑斑岩
■ Gb2b: 斑れい岩
■ Di: 閃緑岩
■ MG, MGa: 御斎所変成岩</p> | <p>阿武隈花崗岩類</p> |
-
- | | |
|--|--|
| <p>— — — 断層 (破線は伏在部分)
Fault (short-broken where concealed)</p> | <p>— — — 推定断層 (破線は伏在部分)
Inferred fault (short-broken where concealed)</p> |
| <p>— — — 活断層
Active fault</p> | <p>— — — 背斜軸 (破線は伏在部分)
Anticlinal axial trace (short-broken where concealed)</p> |
| | <p>— — — 向斜軸 (破線は伏在部分)
Synclinal axial trace (short-broken where concealed)</p> |
| | <p>— 10 — 等重力線 (1980年正規重力式に基づくブーゲー異常)
Gevity contour (Bouguer anomalies based on the 1980 gravity formula) 仮定密度 (Assumed density) = 2.3g/cm³, 等重力線間隔 (Contour interval) = 5mgal</p> |

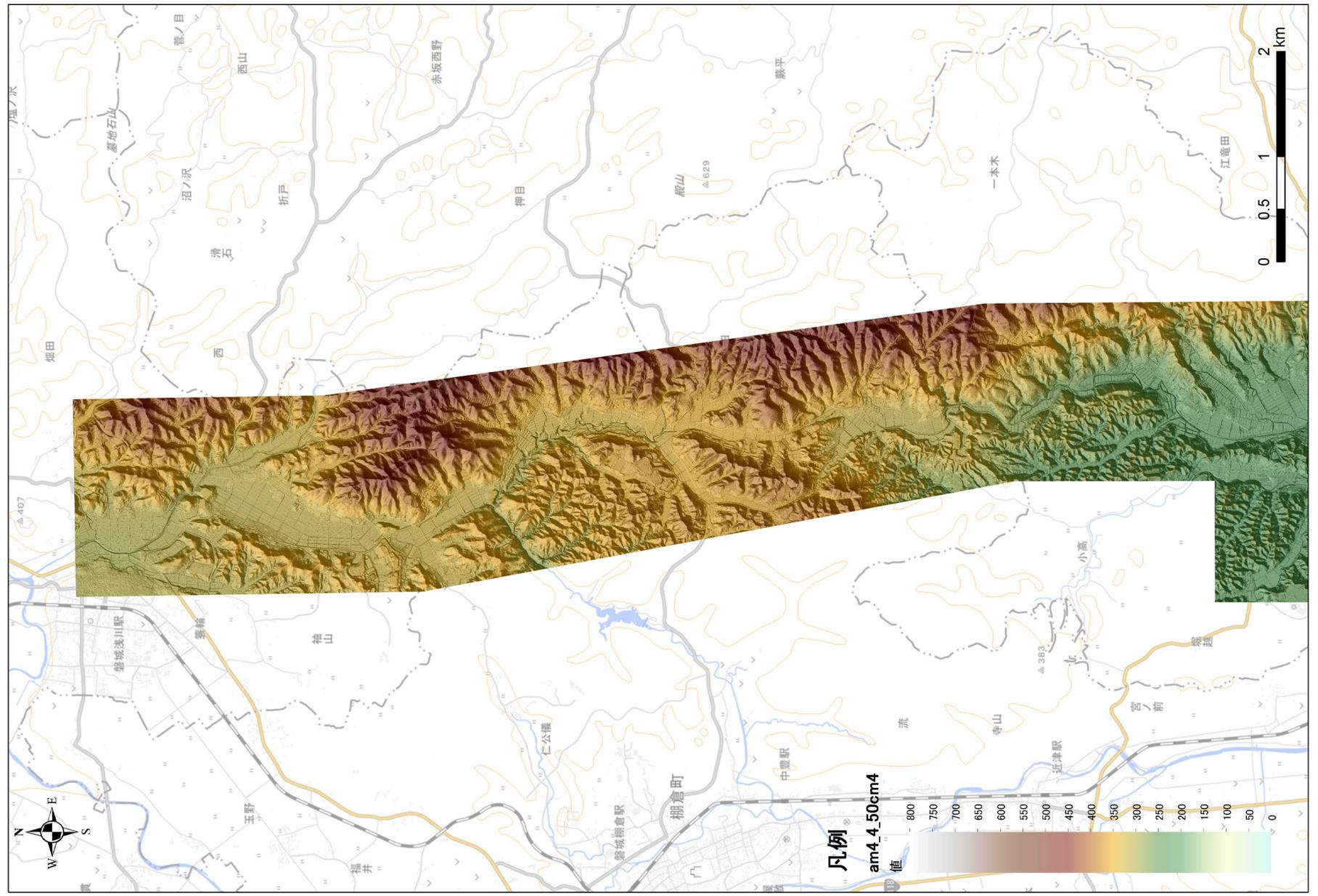
5. 補足図面集

段彩陰影図の作成範囲(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層)



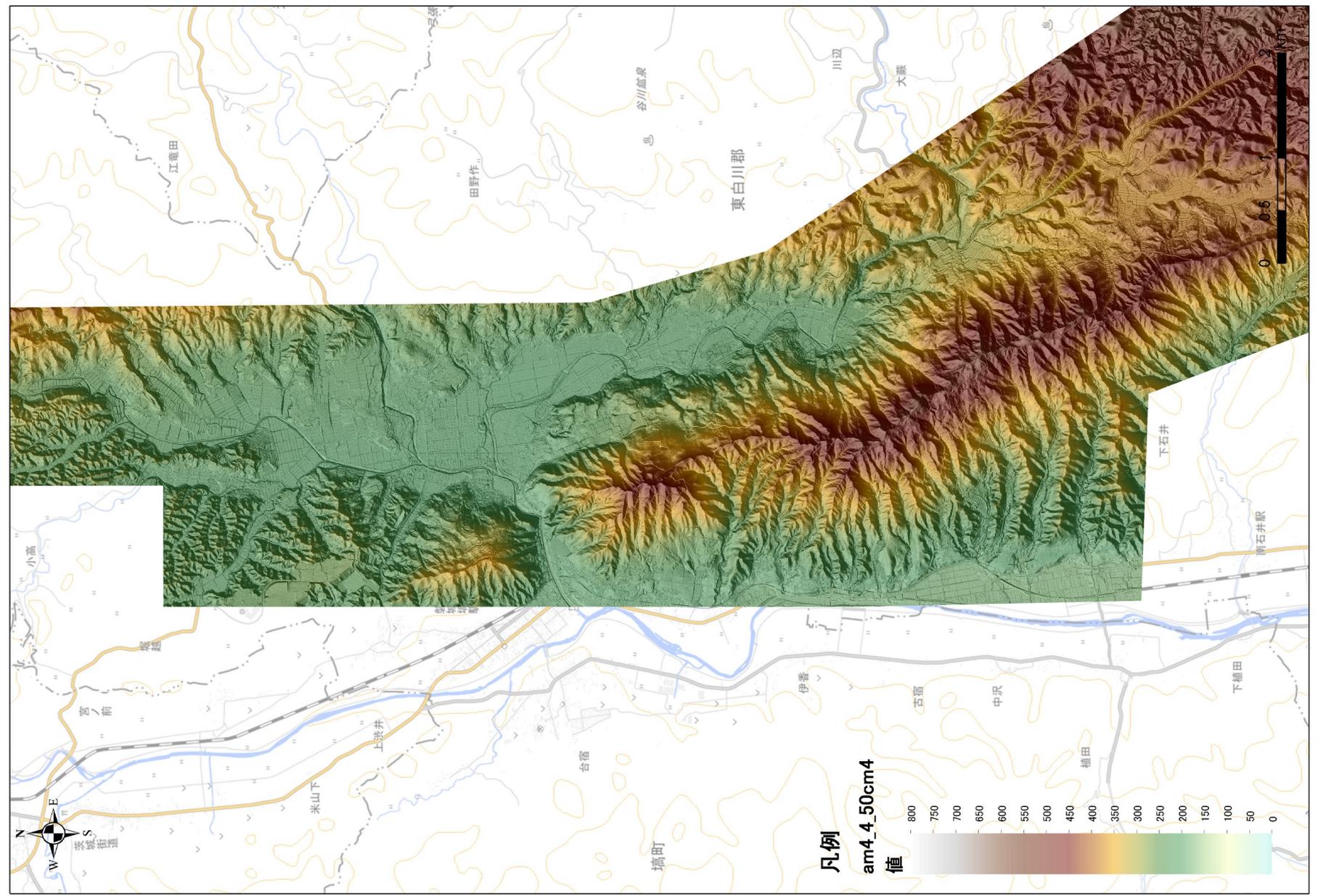
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平26情複、第337号) 及び
(承認番号 平26情複、第540号)
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院長の承認を得なければならない。

段彩陰影図(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層1/4)



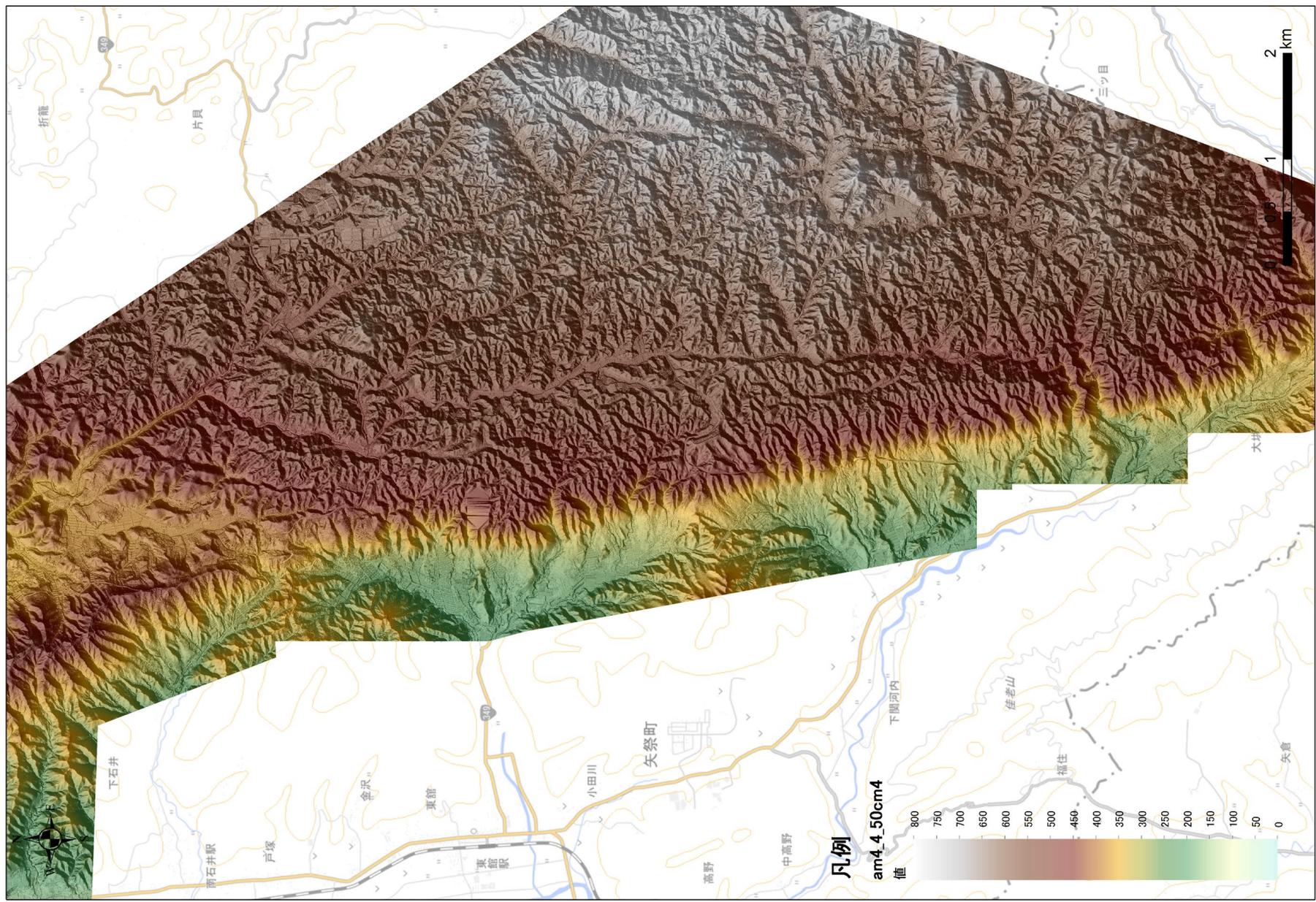
段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

段彩陰影図(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層2/4)



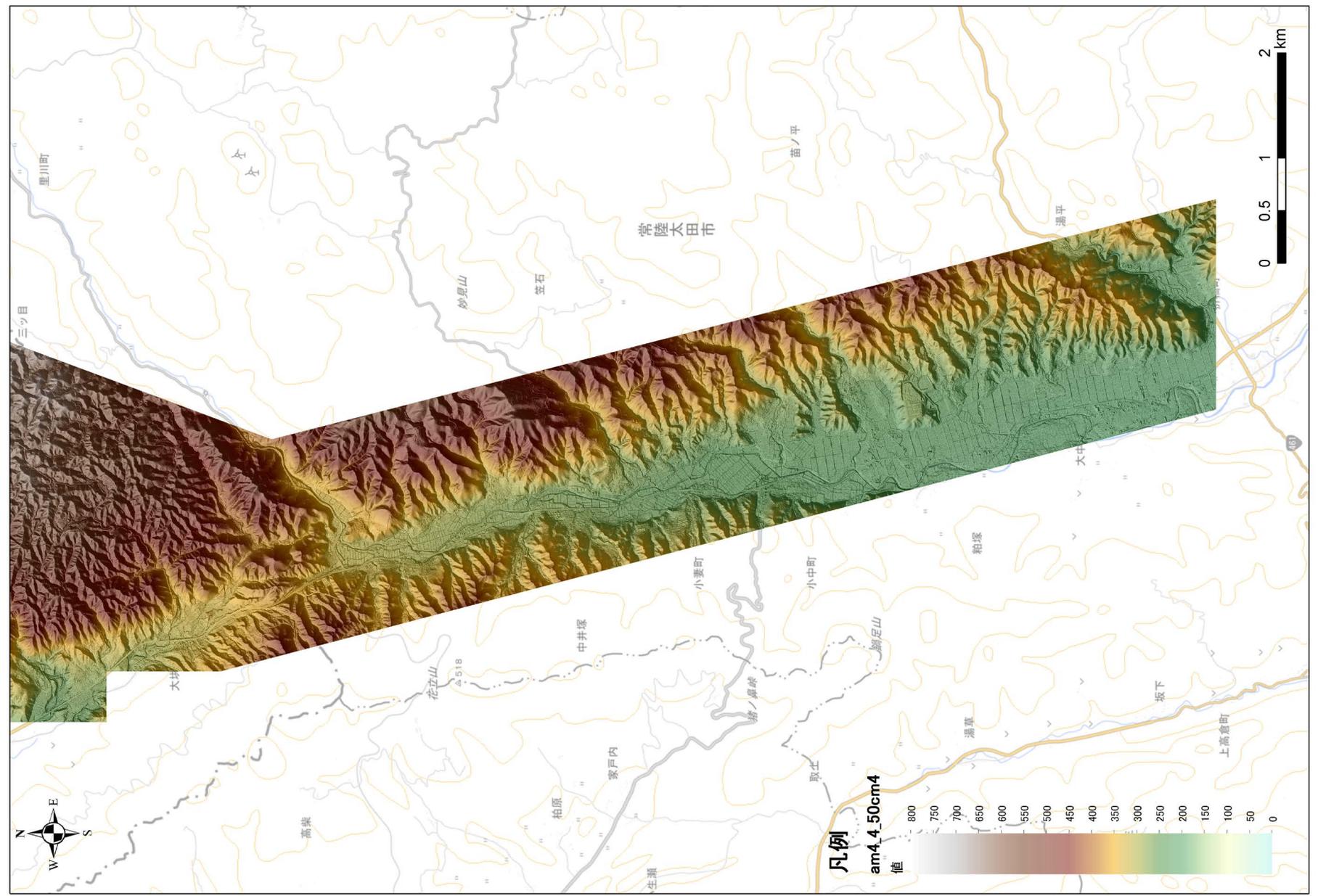
段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

段彩陰影図(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層3/4)



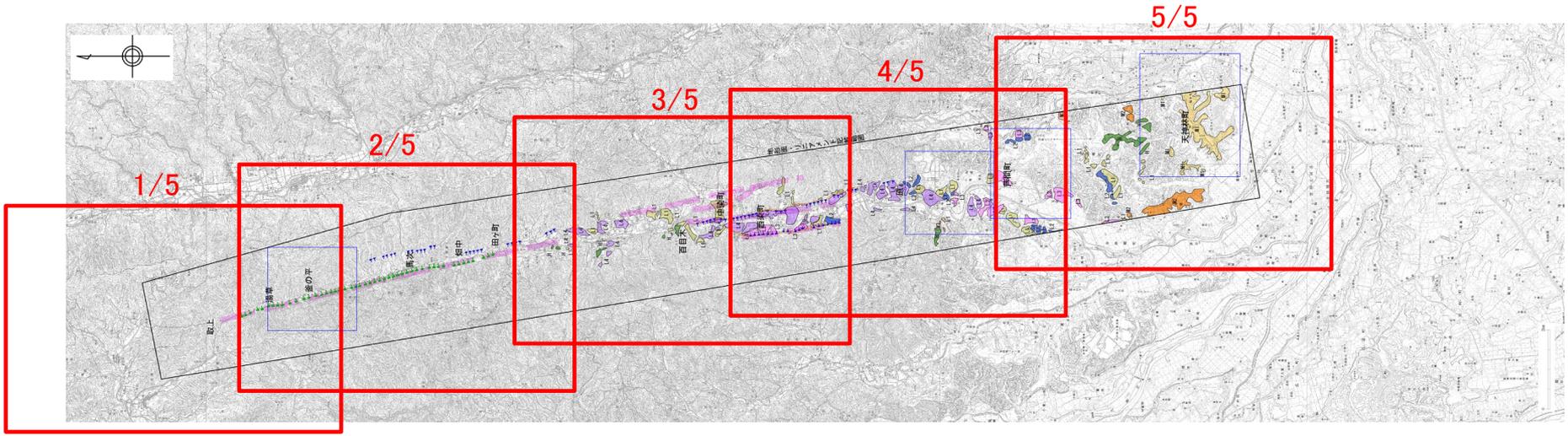
段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

段彩陰影図(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層4/4)



段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

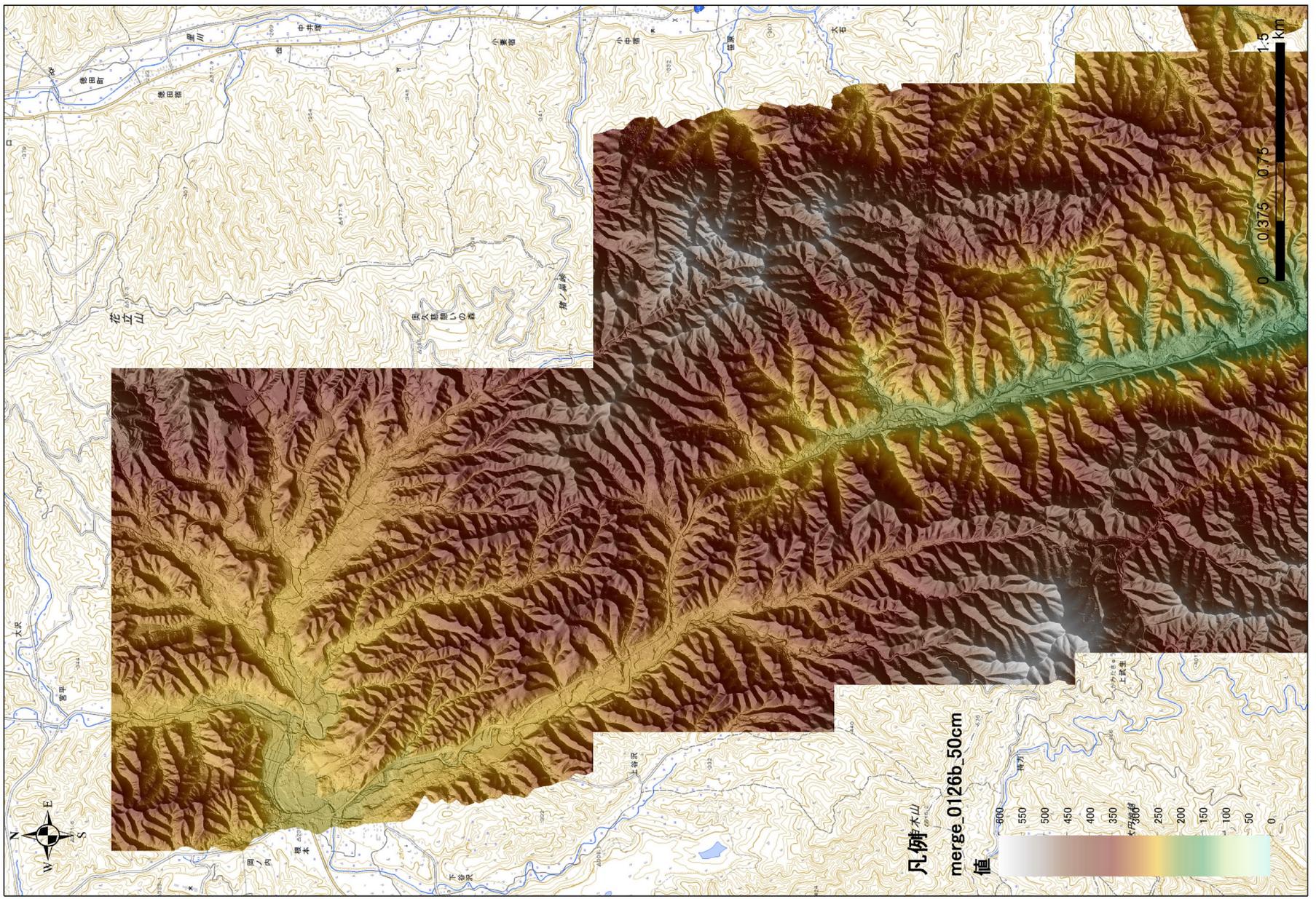
段彩陰影図の作成範囲(棚倉破碎帯西縁断層(の一部))



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平26情複、第337号) 及び
(承認番号 平26情複、第540号)
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

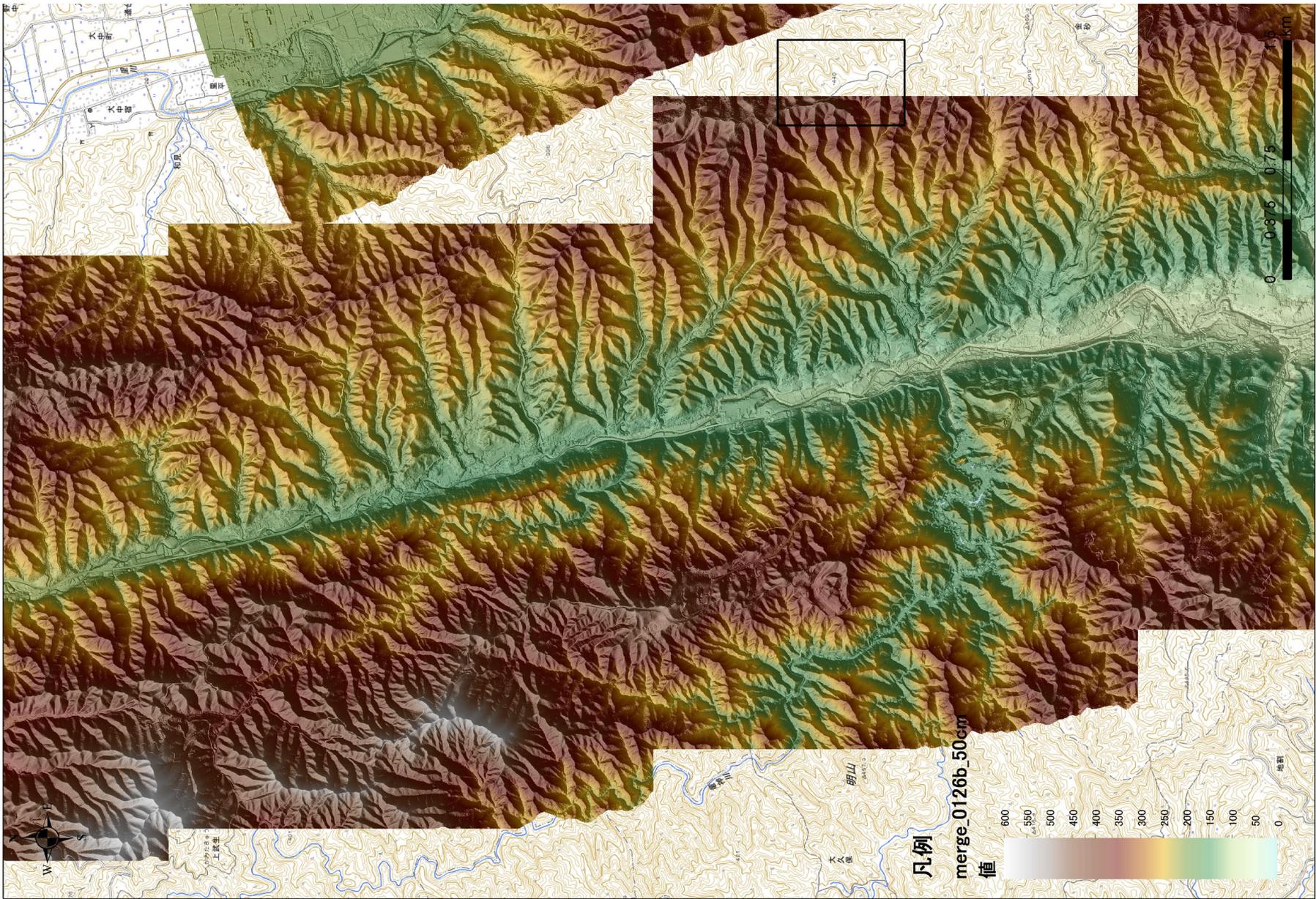
5. 補足図面集

段彩陰影図(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)1/5)



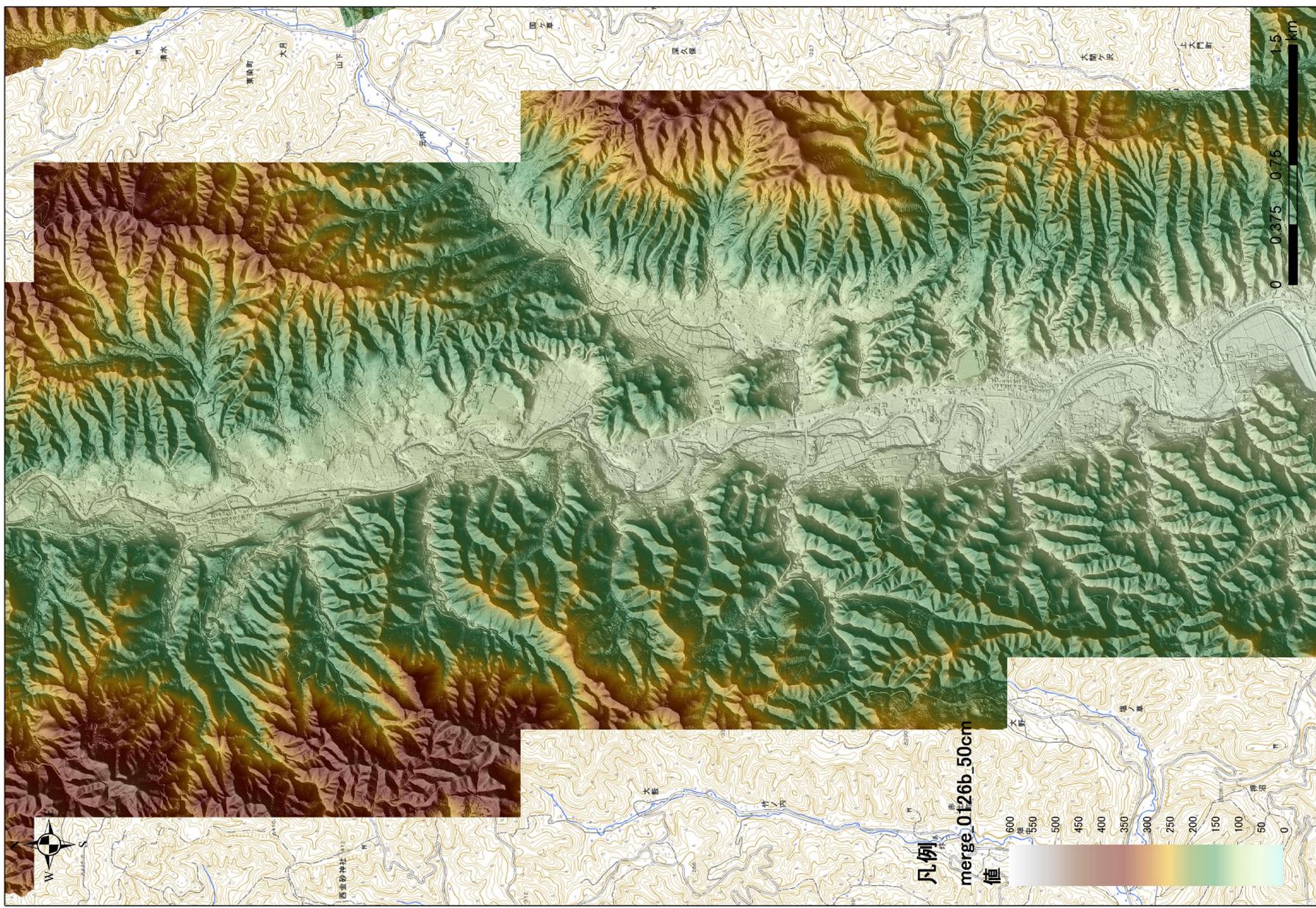
段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

段彩陰影図(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)2/5)



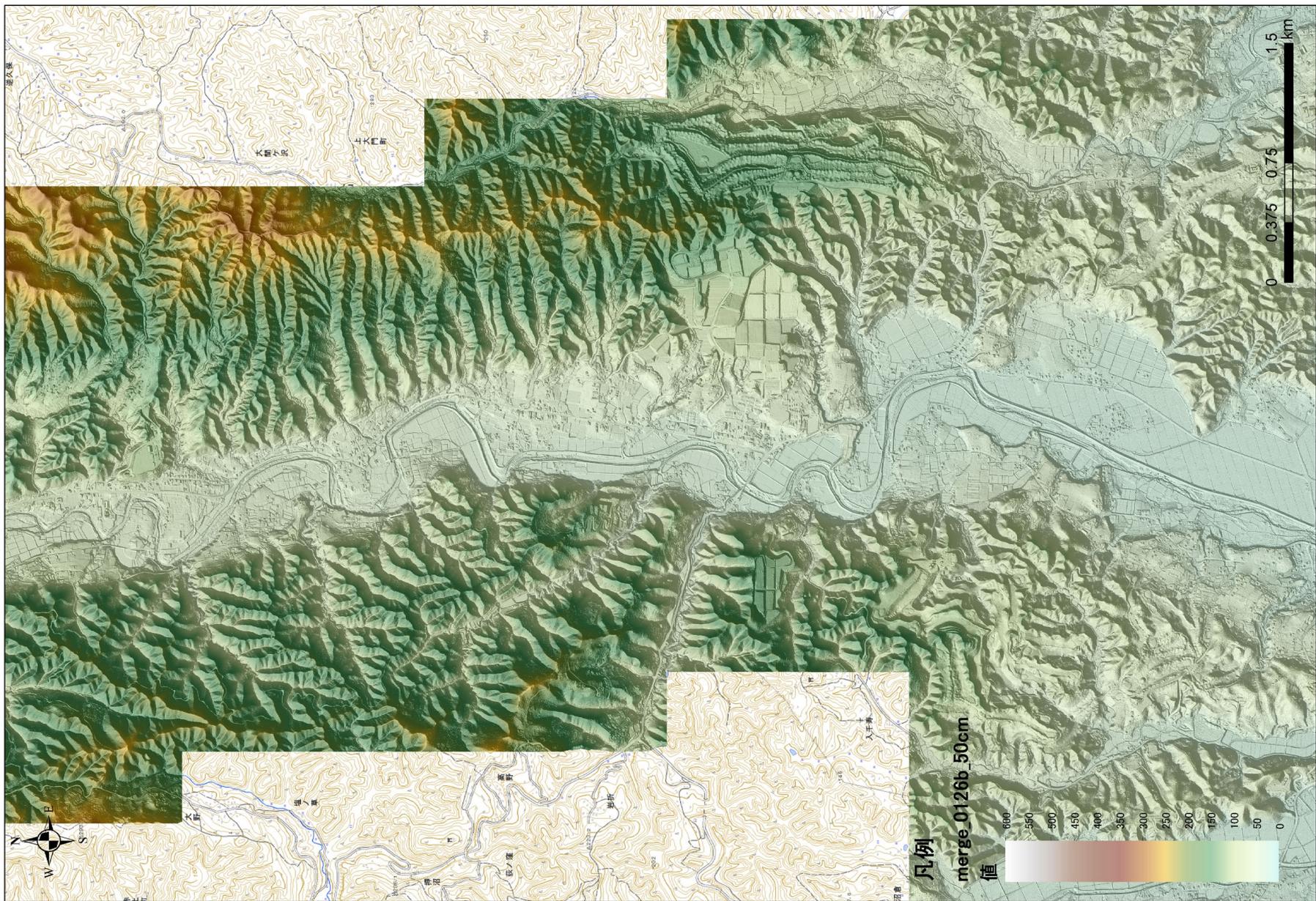
段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

段彩陰影図(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)3/5)



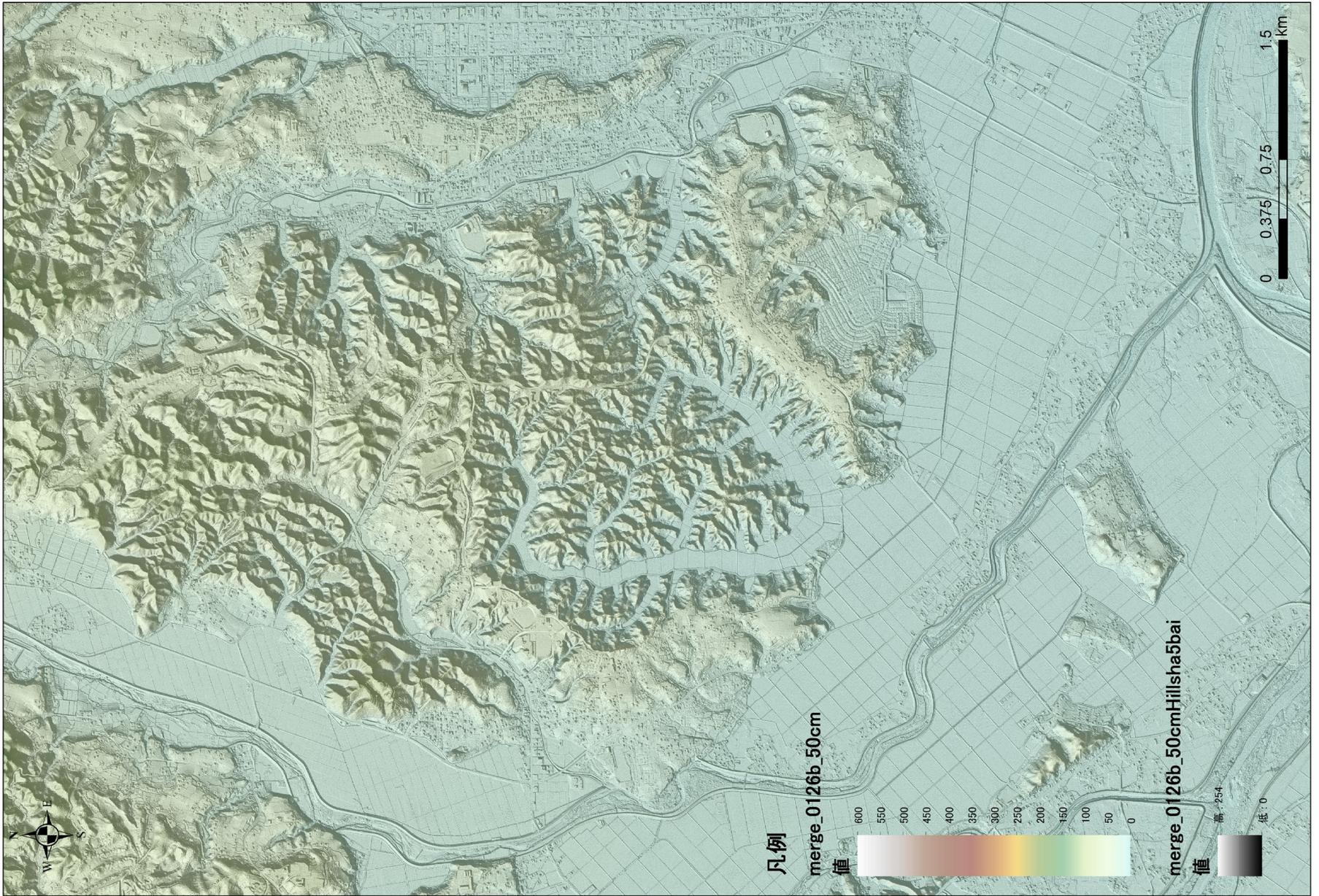
段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

段彩陰影図(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)4/5)



段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

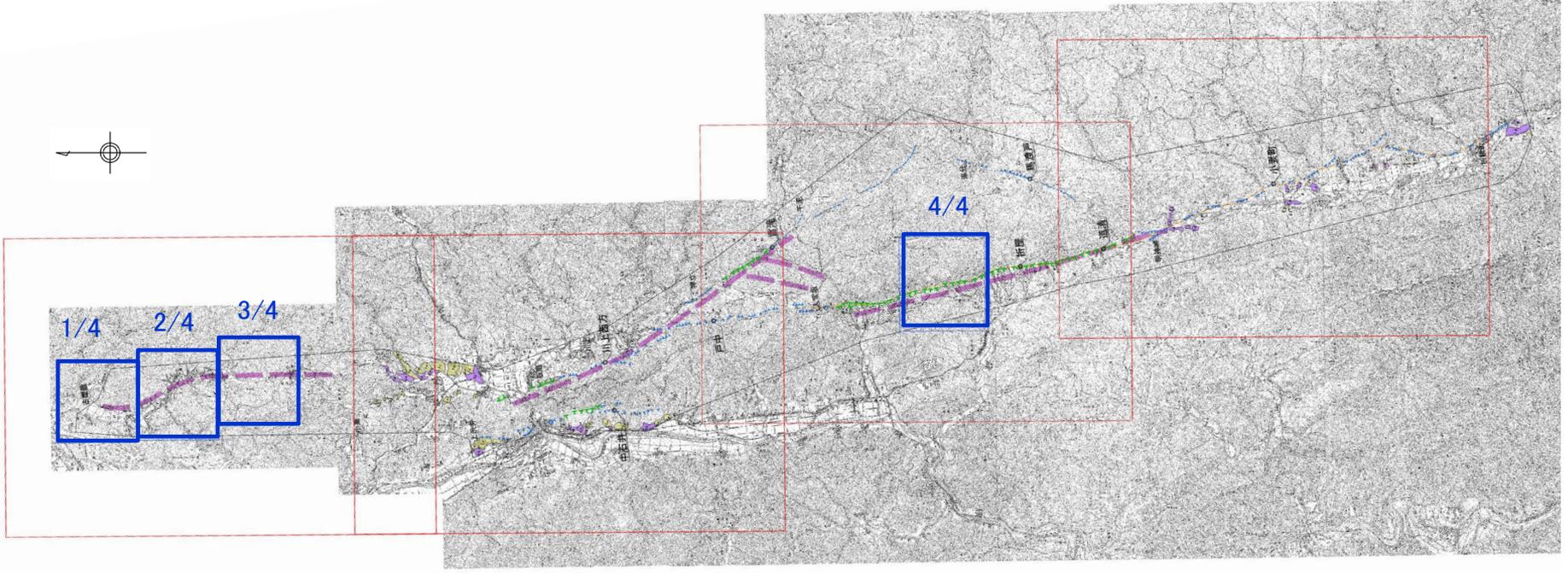
段彩陰影図(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)5/5)



段採陰影図(1mメッシュDEM, 高さ5倍強調)

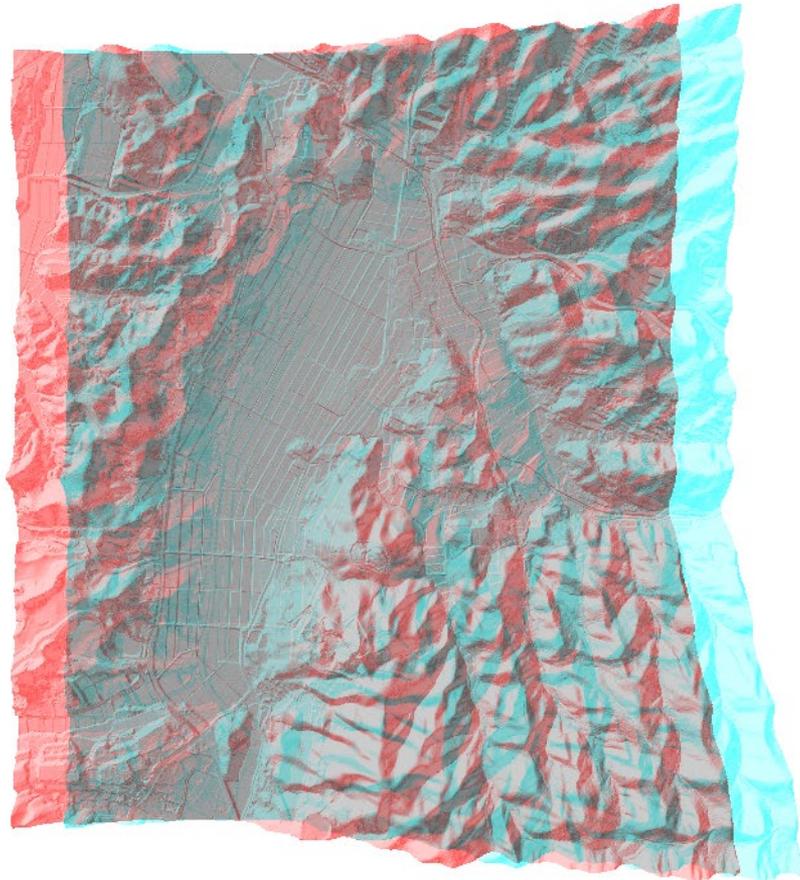
5. 補足図面集

アナグリフの作成範囲(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層)

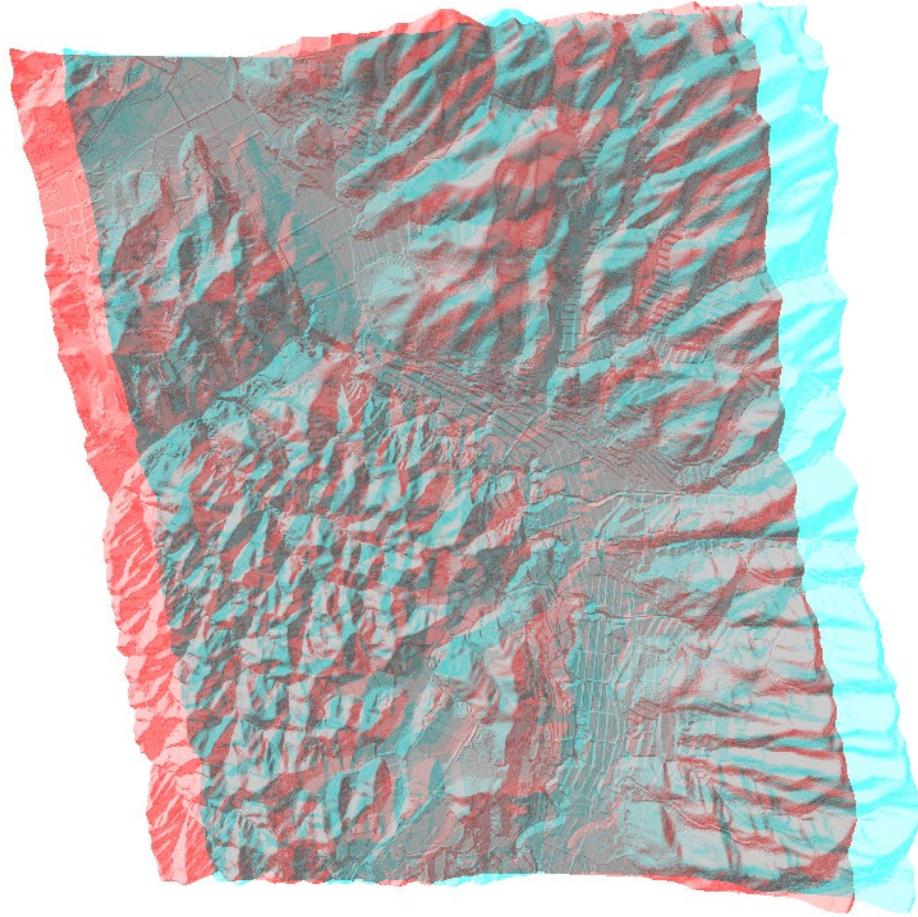


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平26情複、第337号) 及び
(承認番号 平26情複、第540号)
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院長の承認を得なければならない。

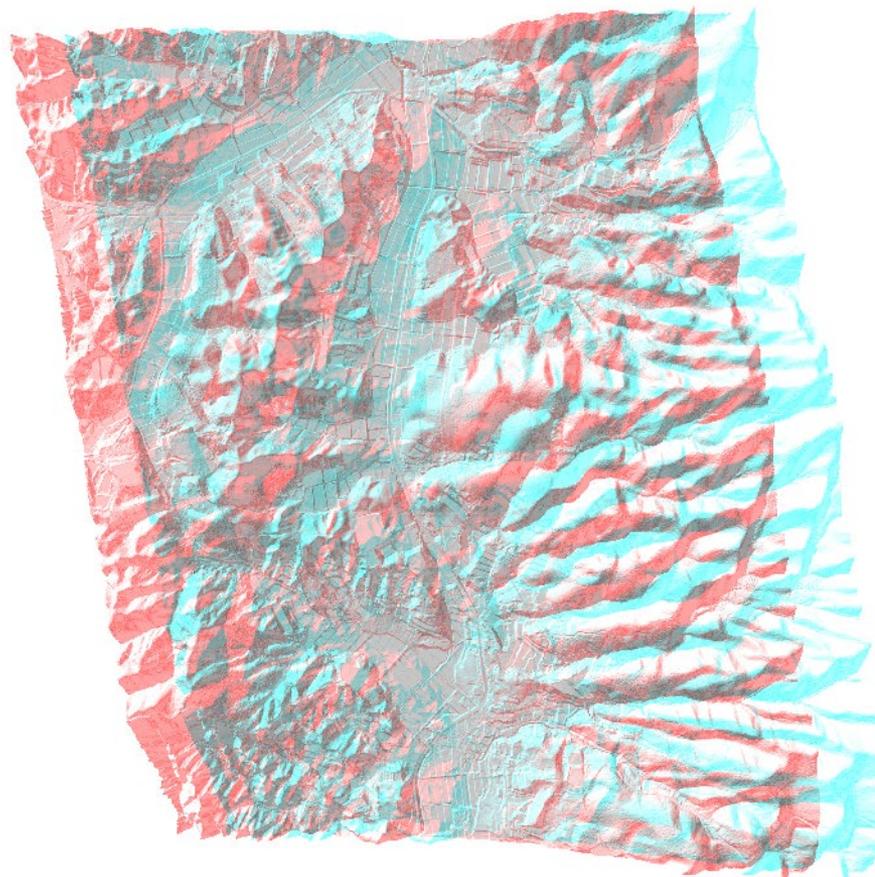
アナグリフ(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層1/4)



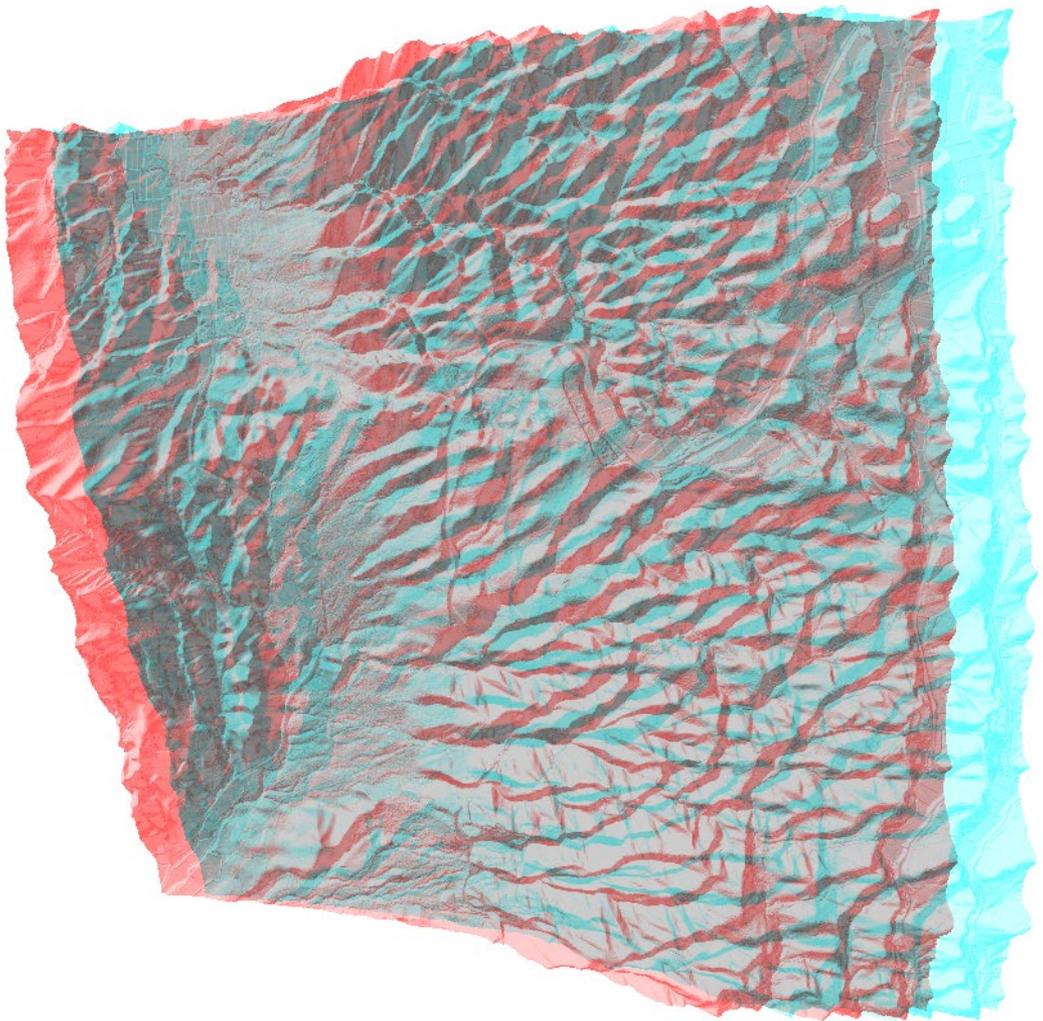
アナグリフ(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層2/4)



アナグリフ(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層3/4)

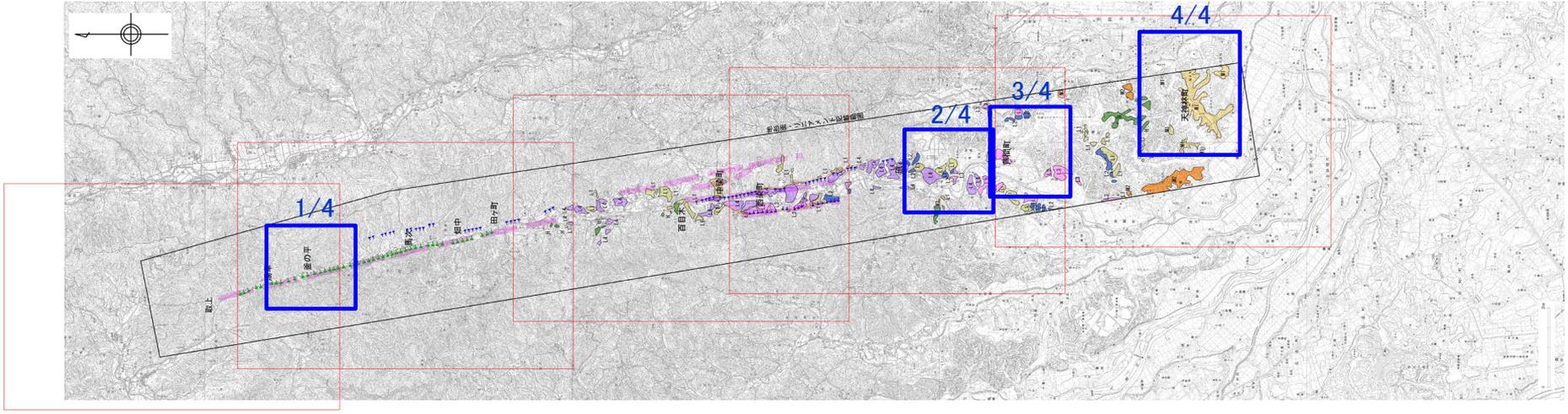


アナグリフ(棚倉破碎帯東縁付近の推定活断層4/4)



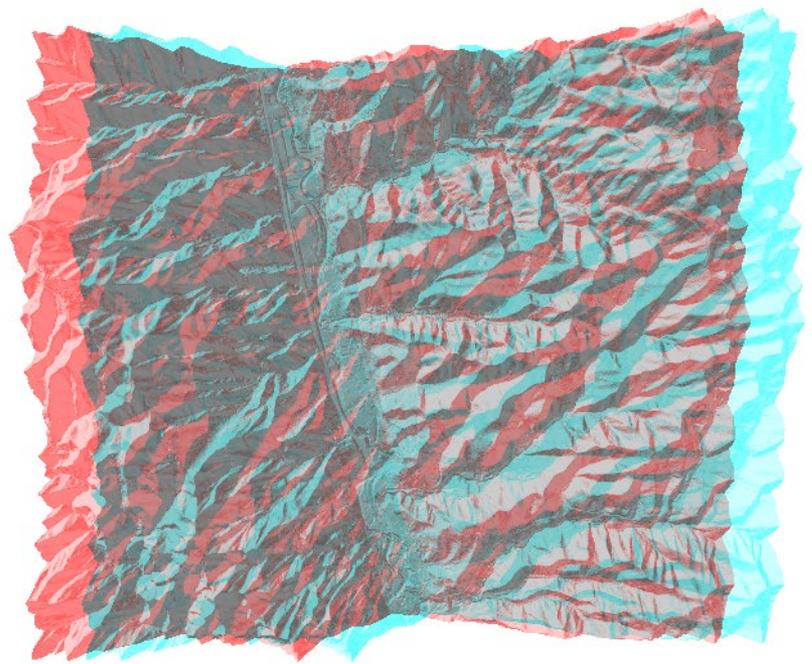
5. 補足図面集

アナグリフの作成範囲(棚倉破碎帯西縁断層(の一部))

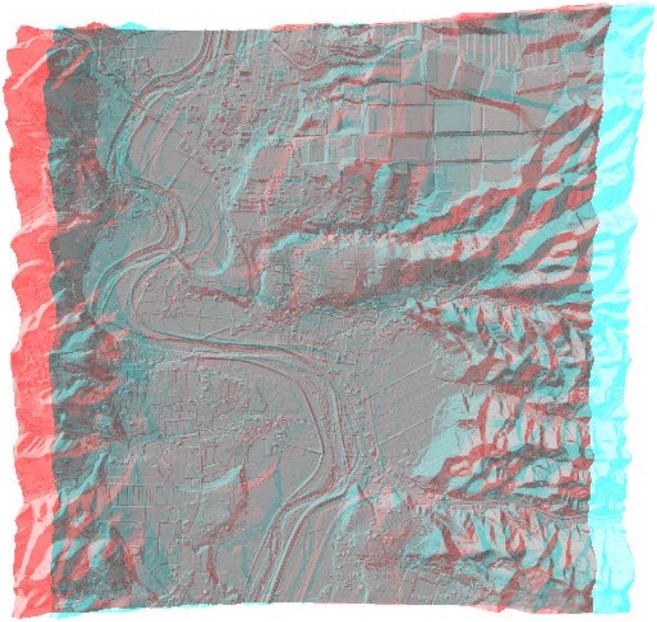


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平26情複、第337号) 及び
(承認番号 平26情複、第540号)
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

アナグリフ(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)1/4)

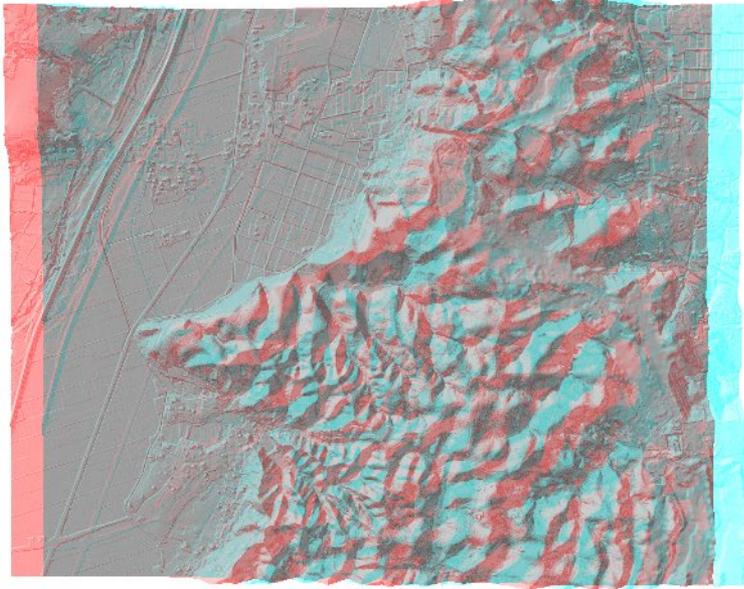


アナグリフ(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)2/4)

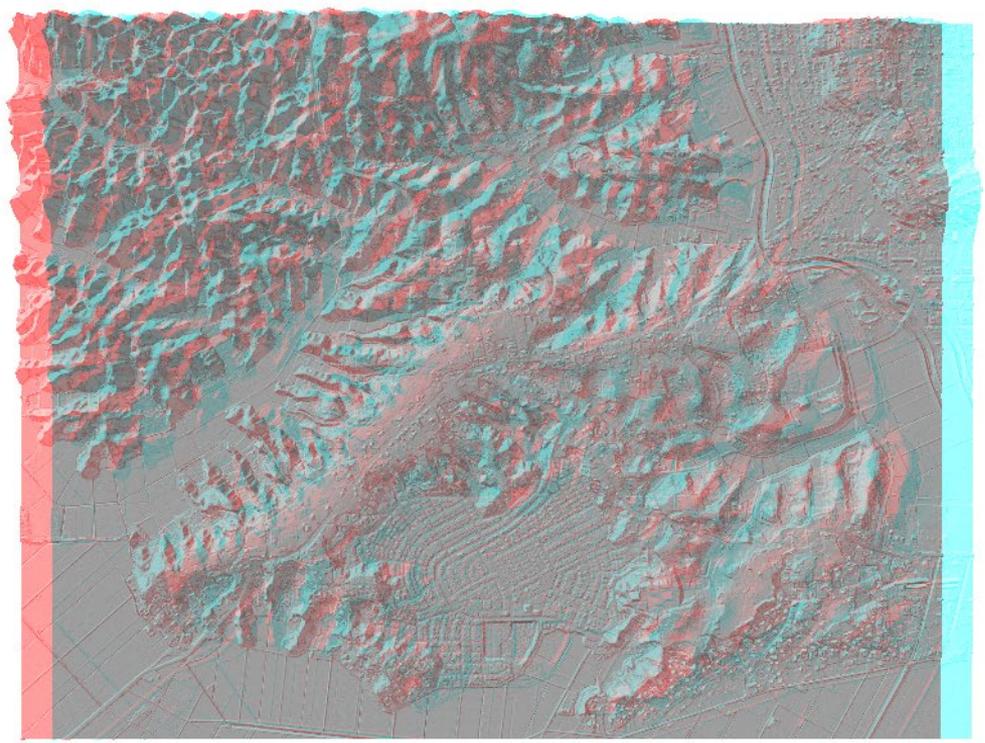


5. 補足図面集

アナグリフ(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)3/4)



アナグリフ(棚倉破碎帯西縁断層(の一部)4/4)



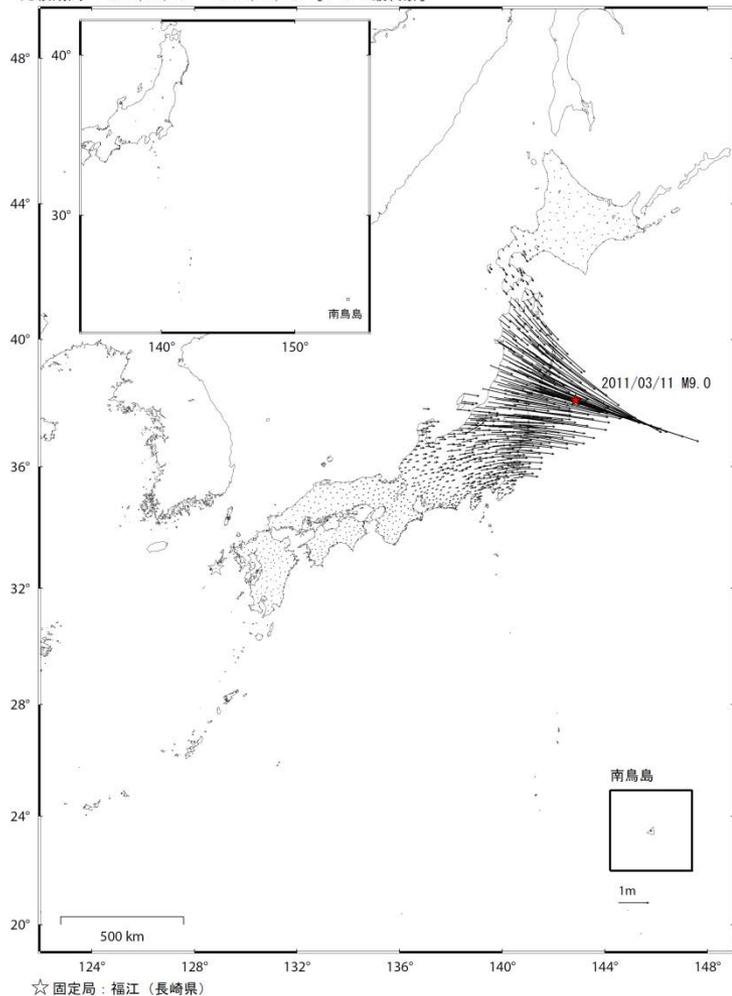
余白

参 考

(参考) 東北地方太平洋沖地震の原科研・大洗研への影響【地殻変動】

東北地方太平洋沖地震 (M9.0) による地殻変動 (水平 全国)

基準期間 : 2011/03/10 -- 2011/03/10 [F 3 : 最終解]
比較期間 : 2011/03/12 -- 2011/03/12 [F 3 : 最終解]



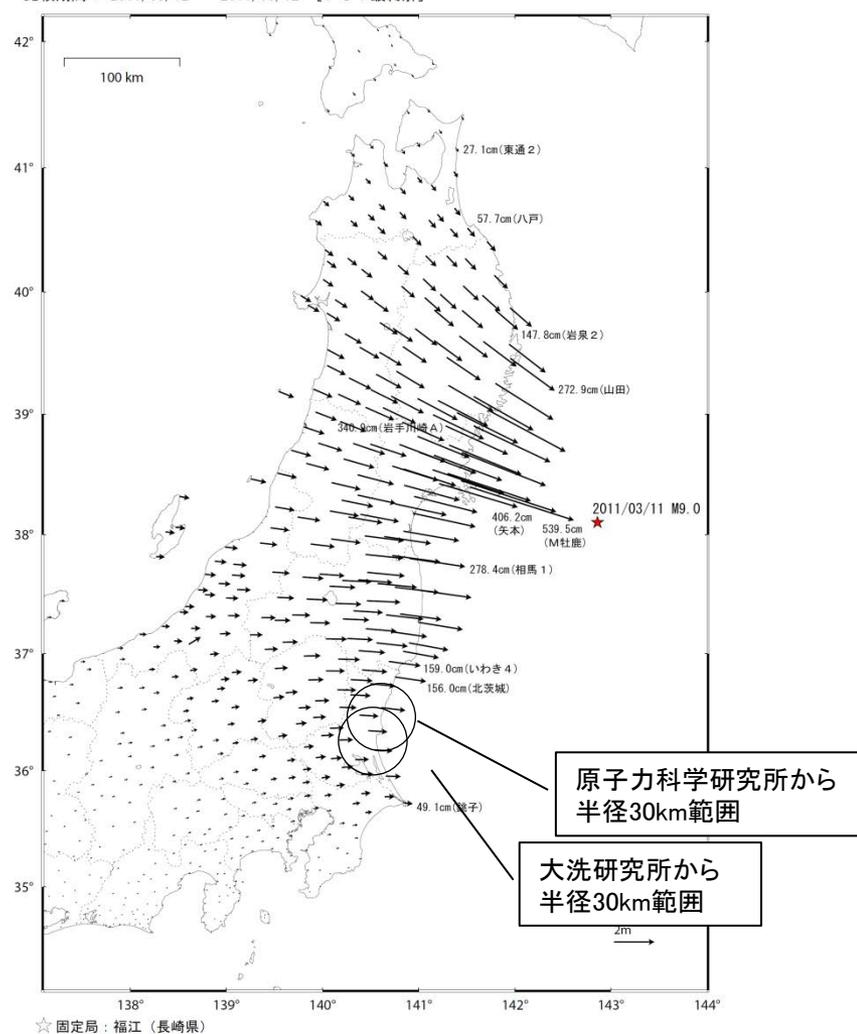
☆ 固定局 : 福江 (長崎県)

国土地理院資料に一部加筆

出所: http://mekira.gsi.go.jp/catalogue/pdf/20110311_1446.pdf

東北地方太平洋沖地震 (M9.0) による地殻変動 (水平)

基準期間 : 2011/03/10 -- 2011/03/10 [F 3 : 最終解]
比較期間 : 2011/03/12 -- 2011/03/12 [F 3 : 最終解]



☆ 固定局 : 福江 (長崎県)

原子力科学研究所から
半径30km範囲

大洗研究所から
半径30km範囲

<3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う地殻変動>

- 関東・中部地方は「3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う地殻変動が見られます。」とされている。
- 原子力科学研究所周辺においては、1.5m程度の地殻変動量となっている。
- 大洗研究所においては、1.0m程度の地殻変動量となっている。

国土地理院資料に一部加筆

出所:
http://mekira.gsi.go.jp/JAPANESE/h23touhoku_3years.html

(参考) 都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト

第452回審査会合
資料3-3-2 再掲

